

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】令和3年9月9日(2021.9.9)

【公表番号】特表2021-518721(P2021-518721A)

【公表日】令和3年8月2日(2021.8.2)

【年通号数】公開・登録公報2021-034

【出願番号】特願2020-554130(P2020-554130)

【国際特許分類】

H 04 W 72/04 (2009.01)

H 04 W 72/12 (2009.01)

H 04 B 7/06 (2006.01)

【F I】

H 04 W 72/04 1 3 6

H 04 W 72/04 1 3 1

H 04 W 72/12 1 3 0

H 04 B 7/06 9 5 0

【手続補正書】

【提出日】令和2年11月12日(2020.11.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

実際に送信された同期信号ブロックの数に従って、少なくとも1つの物理ダウンリンク制御チャネル(PDCCH)オケージョンにおいて少なくとも1つの時間領域リソースユニットを取得するステップであって、前記少なくとも1つのPDCCHオケージョンが前記実際に送信された同期信号ブロックのうちの1つに関連付けられている、ステップと、

前記少なくとも1つの時間領域リソースユニット上のシステム情報のPDCCHを受信するステップと、

を含む、通信方法。

【請求項2】

前記少なくとも1つのPDCCHオケージョンは、システム情報ウィンドウに含まれる、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記システム情報ウィンドウの時間長は、80ms、160ms、320ms、または640msである、請求項2に記載の方法。

【請求項4】

前記システム情報ウィンドウは1つまたは複数のPDCCHオケージョンを含み、各PDCCHオケージョンは前記実際に送信された同期信号ブロックのうちの1つに関連付けられる、請求項2に記載の方法。

【請求項5】

前記実際に送信された同期信号ブロックの前記数に従って、前記少なくとも1つのPDCCHオケージョンにおいて前記少なくとも1つの時間領域リソースユニットを取得する前記ステップは、

前記実際に送信された同期信号ブロックの前記数および前記実際に送信された同期信号ブロックのインデックスに従って、前記少なくとも1つのPDCCHオケージョンにおいて前記

少なくとも1つの時間領域リソースユニットを取得するステップ  
を含む、請求項1から4のいずれか一項に記載の方法。

**【請求項6】**

前記少なくとも1つのPDCCHオケージョンは時間領域で離散的に分散される、請求項1から5のいずれか一項に記載の方法。

**【請求項7】**

前記実際に送信された同期信号ブロックは、候補同期信号ブロックの一部または全部である、請求項1から6のいずれか一項に記載の方法。

**【請求項8】**

前記実際に送信された同期信号ブロックの各々は、一次同期信号(PSS)、二次同期信号(SSS)、および物理プロードキャストチャネル(PBCH)を含む、請求項1から7のいずれか一項に記載の方法。

**【請求項9】**

実際に送信された同期信号ブロックの数に従って、少なくとも1つの物理ダウンリンク制御チャネル(PDCCH)オケージョンにおいて少なくとも1つの時間領域リソースユニットを取得するステップであって、前記少なくとも1つのPDCCHオケージョンが前記実際に送信された同期信号ブロックのうちの1つに関連付けられている、ステップと、

前記少なくとも1つの時間領域リソースユニット上のシステム情報のPDCCHを送信するステップと、

を含む、通信方法。

**【請求項10】**

前記少なくとも1つのPDCCHオケージョンは、システム情報ウィンドウに含まれる、請求項9に記載の方法。

**【請求項11】**

前記システム情報ウィンドウの時間長は、80ms、160ms、320ms、または640msである、請求項10に記載の方法。

**【請求項12】**

前記システム情報ウィンドウは、1つまたは複数のPDCCHオケージョンを含み、各PDCCHオケージョンは前記実際に送信された同期信号ブロックのうちの1つに関連付けられる、請求項10に記載の方法。

**【請求項13】**

前記実際に送信された同期信号ブロックの前記数に従って、前記少なくとも1つのPDCCHオケージョンにおいて前記少なくとも1つの時間領域リソースユニットを取得する前記ステップは、

前記実際に送信された同期信号ブロックの前記数および前記実際に送信された同期信号ブロックのインデックスに従って、前記少なくとも1つのPDCCHオケージョンにおいて前記少なくとも1つの時間領域リソースユニットを取得するステップ

を含む、請求項9から12のいずれか一項に記載の方法。

**【請求項14】**

前記少なくとも1つのPDCCHオケージョンは時間領域で離散的に分散される、請求項9から13のいずれか一項に記載の方法。

**【請求項15】**

前記実際に送信された同期信号ブロックは、候補同期信号ブロックの一部または全部である、請求項9から14のいずれか一項に記載の方法。

**【請求項16】**

前記実際に送信された同期信号ブロックの各々は、一次同期信号(PSS)、二次同期信号(SSS)、および物理プロードキャストチャネル(PBCH)を含む、請求項9から15のいずれか一項に記載の方法。

**【請求項17】**

少なくとも1つのプロセッサを含む装置であって、前記少なくとも1つのプロセッサはメ

モリに結合され、前記メモリはプログラムまたは命令を格納するように構成され、前記プログラムまたは前記命令が前記少なくとも1つのプロセッサによって実行されると、前記装置は、請求項1から8のいずれか一項に記載の方法を実行することを可能にされる、装置。

【請求項18】

少なくとも1つのプロセッサを含む装置であって、前記少なくとも1つのプロセッサはメモリに結合され、前記メモリはプログラムまたは命令を格納するように構成され、前記プログラムまたは前記命令が前記少なくとも1つのプロセッサによって実行されると、前記装置は、請求項9から16のいずれか一項に記載の方法を実行することを可能にされる、装置。

【請求項19】

コンピュータ可読記憶媒体であって、前記コンピュータ可読記憶媒体はコンピュータプログラムまたは命令を格納し、前記コンピュータプログラムまたは前記命令が実行されると、コンピュータが請求項1から16のいずれか一項に記載の方法を実行することを可能にされる、コンピュータ可読記憶媒体。

【請求項20】

請求項17に記載の装置と、請求項18に記載の装置と、を含む、通信システム。